

1. 会 合	国債の決済期間の短縮化に関する検討ワーキング・グループ（第 38 回）（書面）（議事要旨）
2. 日 時	平成 27 年 3 月 25 日（水）
3. 議 案	1. T + 1 化実施目標時期等に関する調査の実施について 2. 「担保後決め方式 G C レポ取引手法検討会」及び「担保管理インフラ検討会」の検討状況等について
4. 主な内容	<p>1. T + 1 化実施目標時期等に関する調査の実施について</p> <p>「国債取引の決済期間の短縮（T + 1）化に向けたグランドデザイン」の方針を踏まえ、ワーキング・グループ（以下「WG」という。）事務局では、国債取引件数の多い市場参加者や市場インフラ及び一部のシステムベンダーへのヒアリングを行い、各社の T + 1 化に係るシステム開発イメージなどの検討状況を把握してきた。</p> <p>上記ヒアリングを踏まえ、事務局では、T + 1 化実現に向けた想定スケジュール（案）の検討を進めているが、当該スケジュール案が幅広い市場参加者にとって対応可能なものか検証の上、実施目標時期を決定する必要がある。</p> <p>そのため、市場参加者の対応可能性及び対応負担を把握することを目的として、「T + 1 化実施目標時期等に関する調査」を実施することとした。</p> <p>今般、同調査票（案）が取りまとまったことから、同調査票（案）の内容についてWG委員に意見募集を行った。</p> <p>2. 「担保後決め方式 G C レポ取引手法検討会」及び「担保管理インフラ検討会」の検討状況等について</p> <p>第 37 回WG（平成 26 年 10 月 30 日開催）以降に開催された「担保後決め方式 G C レポ取引手法検討会」及び「担保管理インフラ検討会」の検討状況等について、報告が行われた。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>
5. その他	※本議事要旨は暫定版であり、今後、内容が一部変更される可能性があります。
6. 本件に関する問い合わせ先	企画部（Tel : 03-3667-8535）